

## 高等学校理科 生物 (生物 703)

令和6年度用教科書では以下について訂正いたします。ご迷惑をおかけいたしますこととお詫び申し上げますとともに、ご指導に際しましては、ご配慮いただきますようお願い申し上げます。

(株)新興出版社啓林館編集部

訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
ページ	行			
22	左上	新 <u>世</u> 代	新 <u>生</u> 代	誤記等
304	図a左	セ <u>ト</u> ロニン	セ <u>ロ</u> トニン	誤記等

### ◆改善のための訂正◆

訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
ページ	行			
47	33	<u>ggnnrr</u>	<u>g, n, rをもちG, N, Rをもたない</u>	G, N, Rをもたないことをより明確にするため
75	図3左	テントウムシの翅の示し方を、他の図と統一します。		表現の統一
114	9	<u>生体膜は</u>	<u>リン脂質の二重層は</u>	表現の統一
122	3	<u>細胞質基質</u>	<u>細胞内</u>	表現の統一
	15	<u>細胞質</u>	<u>細胞内</u>	
137	2	<u>十分である</u>	<u>高い</u>	反応開始時の濃度についてより明確にします。
	6	<u>酵素濃度を変化させる</u>	<u>異なる酵素濃度で反応を開始する</u>	
	8	<u>基質濃度を変化させる</u>	<u>異なる基質濃度で反応を開始する</u>	
	図47①	<u>基質が十分で、酵素濃度が一定</u>	<u>反応開始時の基質濃度と、酵素濃度がともに一定</u>	
	図47②	<u>基質が十分で、酵素濃度を変更</u>	<u>反応開始時の基質濃度が一定で、酵素濃度が異なる</u>	
	図47③	<u>酵素濃度が一定で、基質濃度を変更</u>	<u>反応開始時の基質濃度が異なり、酵素濃度が一定</u>	